

日中友好の輪

新年の「あいさつ」



神奈川県日中友好協会
会長

並木 裕之

新年明けましておめでと
うございます。新春を健や
かにお迎えのこととお慶び
申し上げます。

日中関係は近年、政治的、
外交的には冷え込んだ状態
が続いていましたが、昨年
11月、韓国・ソウルで安倍
晋三首相、朴槿恵・韓国大
統領、李克強・中国首相と
で日中韓首脳会議が開催さ
れました。

3カ国の首脳会談は20
12年5月以来、約3年半
ぶりとなります。会談では
首脳会談の定例化と来年の
日本開催で合意を得まし
た。停滞していた関係改善
の流れがようやく動き出し
た思いを抱いています。
政治、外交レベルでの両
国の関係が停滞する一方

で、昨年
1年間の
中国から
の訪日観
光客数は過去最高を記録
し、多くの中国の方々に日
本の良さを認識していただ
くことができました。

今年も関係改善の動きを
後押しするためにも「戦略
的互惠関係」の原点に立ち
戻り、人的、文化的交流を
一層、加速させていくこと
が求められます。

神奈川県日中友好協会
は、協会設立以来三十年以
上にわたって地域における
さまざまな民間レベルでの
取り組みを通じて、日中両
国の友好促進に大きな役割
を果たしてまいりました。

今年も県内の各地域協会
と連携を図りながら、多種
多様な民間交流活動を進め
てまいりたいと考えていま
す。こうした地道な活動の
積み重ねこそが、両国国民

編集・発行
一般社団法人神奈川県
日本中国友好協会
Tel 045(896)0124

の友好感情の増進につな
がるものと確信しておりま
す。

昨年の会長就任時にも述
べさせていただきました
が、会のさまざまな活動を
発展させていくためには、



神奈川県知事

黒岩 祐治

での長き
にわた
り、熱意

新年あけましておめでと
うございます。皆様におか
れましてはますますご清栄
のこととお慶び申し上げま
す。

神奈川県日本中国友好協
会は、1982年の創立以
来、30年以上にわたり、訪
問団の派遣・受入れ、留学
生等の支援、語学講座の開
催、中国文化の紹介など、
両国の相互理解を深めるた
め、さまざまな事業を展開
してこられました。今日ま

当協会の会員増強と財務基
盤の強化が欠かせません。
今年も課題解決に向けて力
を尽くしてまいります。
来る2017年には日中
国交正常化45周年を迎えま
す。記念すべき年に向けて
両国の関係改善、友好促進
が進展していくことを願っ
てやみません。引き続き皆
さま方のご支援、ご協力を
賜りますようお願い申し上
げます。

バスケットボール、卓球の
選手団をお迎えしました。
日中関係は、依然として
多くの課題を抱えています
が、連日の熱気溢れる試合
や交流事業を通して、次世
代を担う若者が、言葉の壁
を越えて、互いの友情を深
めている様子を見て、こう
した人と人との交流の積み
重ねが、両地域における友
好関係を支える基盤になる
ことを改めて実感しまし
た。

を持って取り組んでこられ
た歴代会長をはじめ役員、
会員の皆様のご尽力に心か
ら敬意を表します。
御存知のとおり、本県で
は、1983年に遼寧省と
友好提携を締結し、経済、
文化、スポーツ等さまざま
な分野で、活発な交流を行
ってまいりました。昨年は、
本県において、友好提携先
である中国・遼寧省と韓国・
京畿道の青少年が一同に会
した三県省道スポーツ交流
大会が5日間にわたり開催
され、遼寧省からサッカー、

今後こうした交流を継
続し、友好関係を深め、次
の世代へつないでいくこと
が、私たちの重要な役割で
あり、皆様をはじめ友好交
流への熱意を持つ方々の御
協力があったこそ、実り多
きものになると考えます。
皆様におかれましては、今
後とも本県の取組みにお力
添えを賜るとともに、日中
の交流に御尽力いただきま
すことを期待いたします。
結びに、神奈川県日本中
国友好協会のますますのご
発展と会員の皆様のさらな
るご健勝、ご活躍を心から
祈念いたしました。新年の
ご挨拶いたします。